

新たなごみの資源化施設について

「町田市一般廃棄物資源化基本計画」を踏まえ、2013年に策定した「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき整備を進めている、新たなごみの資源化施設について、2019年3月の行政報告以降の進捗状況等を報告いたします。

1 資源ごみ処理施設（ビン・カン、ペットボトル、容器包装プラスチック等）

資源ごみ処理施設整備については、分散化の方針は変更せず、相原地区については2025年度、上小山田地区については2027年度の稼働に向け、関係者と施設の建設に関する協議および調整を進めております。

また、2022年1月から解体工事が始まる既存工場棟で処理をしているペットボトル等については、資源ごみ処理施設が稼働するまでの間、滞りなく処理を行うため、期間を限定した外部委託処理の方向で具体的な調査および調整を進めます。

2 熱回収施設等（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃粗大ごみ処理施設）

（1）環境保全協定書の締結について

町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会にて協議を重ねてまいりました環境保全協定書につきましては、3月28日付で周辺自治会及び町内会等、15団体の代表と町田市で締結いたしました。

この協定には、ダイオキシン類や窒素酸化物の排出濃度に厳しい自主規制値を設けています。また、騒音、振動、臭気、排水等の基準の遵守の他、ごみ運搬車両の運行等について、周辺地域にお住まいの方々への配慮事項を明記しています。

【環境保全協定書調印式】



(2) 工事の進捗状況及び今後の予定

4月から予定通り、新工場棟の地下躯体工事を開始し、現在は新工場棟のごみピット等、基礎部分の掘削およびコンクリートの打設工事を行っております。

なお、この掘削工事において、第1期造成工事と同様に地中埋設物が確認されました。埋設物の搬出および処分にかかる費用については、変更契約にて対応してまいります。

併せて、施設西側の交差点改良工事に向け、水道管およびガス管の移設工事を開始します。工事にあたっては、歩行者の安全の確保を徹底します。

また、工事請負契約書約款第42条に基づく「賃金又は物価の変動に基づく施設整備費の変更」(スライド条項)に関し、調整を開始しました。事業者と内容を確認し適切に対応してまいります。

【熱回収施設等工事位置図】



【施設整備のスケジュール】

(年度)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
設計									
第1期工事		旧管理棟・旧花の家解体工事 造成工事		現在					
第2期工事				プラント工事・新管理棟建築工事			2022年1月～ 運営開始	稼働	
第3期工事						熱回収施設等整備完了	既存工場棟解体工事		
第4期工事							ストックヤード棟・外構工事		

親子現場見学会
(7月28日(日))
・工事の概要、進捗の説明
・現場内の見学(ごみピット建設現場)